令和６年　ちゅうりっぷ認定こども園　子育て支援センター

２月　ちゅうりっぷだより

日	月	火	水	木	金	土
				1 10：15 スタート	2 親子で リトミック♪	3
4	5 子育て相談日 (午前中)	6	7	8	9	10
11	12 建国記念の日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26 身体計測	27	28	29	今年はうるう年♪	

こんな時こそ！

「そうだ、支援センターに行こう！」

家族団らんのお正月から一転したこの度の地震。怖い思いをされた方、今もまだ眠れない夜を過ごされている方等、個々の状況によって違いはあるものの、いつもとは違った年の幕開けになったことと思います。約 1 か月経ちましたが、度重なる報道や緊急地震速報の通知に、どこか心がざわついている人や、報道を見て不安がっている子どもとの接し方に戸惑われる方もいらっしゃるのではないでしょうか。東日本大地震災では、被災地だけでなく、災害の状況がテレビ等で繰り返し、そして長時間にわたって伝えられたことで、画面を通じて子どもたちが受ける影響を多くの専門家が指摘しました。

災害報道と子ども

情報を得ることは大切な事ですが、特に幼いお子さんは、「再生」「録画」の概念が無いため、テレビで再生されるようなシーンが実際に何度も起こっていると考え、不安を高めてしまうことがあります。言葉での理解がまだ未熟な為、映像や画像に伴う事実の把握ができず、その映像や画像の衝撃が心に大きな影響を与えます。なるべく、災害報道は見せないようにしましょう。

被災されたママ達の体験談より･･･伝えたいこと

携帯も通じなくなる為、家族で避難場所を確認しておこう！

防災グッズを備えておくのは基本！ミルク、オムツ、離乳食は多めにストックしておく。車には毛布も準備！

一番多かったのはこれ！

近所づきあいをして、人とのつながりを大切にしてほしい。顔見知りが多いと心強いよ！

そうだ！

こんな時こそ、支援センターへ！不安な気持ちもどんどん吐き出して、子育て仲間と一緒にいろんな気持ちを分かち合いましょう。知り合いが増えるよ！

※利用時間　９：００～１５：００	※利用日　月～金曜日　毎日会館
砺波市太郎丸２丁目 29－2	ＴＥＬ　0763（32）7978